

事務事業名	波多交流センター整備事業	所属部	掛合総合センター	所属課	市民サポート課
政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉	所属G	市民サポートG	課長名	永瀬 浩二
施策名	〈01〉市民が主役のまちづくりの推進	担当者名	今岡貴博	電話番号	0854-62-0300
目的・対象	市民 意図 まちづくりの課題を主体的に解決する。			(内線)	4504
基本事業	〈003〉まちづくり活動の拠点整備	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0:1 1:0 0:2 項 目 中事業 中事業 0:5 6:5 4:5	自治振興事業	波多交流センター整備事業
目的・対象	市民 意図 活動しやすくなる。				

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
波多交流センター	地域づくり、地域福祉、生涯学習の拠点となる施設が整備される。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☐ 単年度繰返(年度～) ☒ 期間限定複数年度 (R4 年度～ R5 年度)	老朽化した交流センター周辺施設の機能を交流センター内に集約することで、多機能拠点施設として機能強化し、住民が利用しやすく、地区内外の交流盛んに行われる施設に改修する。 R4年度:実施設計 R5年度:改修工事(建築主体、電気設備、機械設備)、駐車場及び進入路整備
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動) 実施設計、取付道路設計、有害物質調査 地元協議、関係機関協議の実施	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) R元年度に住民主体による拠点施設整備に関する検討が始まり基本計画が作成された。 その後も地元と意見交換を進めR4年度に実施設計を完了した。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 交流センター改修進捗率	%	20.0	40.0	100.0	-
イ 利用者数	人	7,861	8,336	8,821	9,000
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
改修工事請負費@153,245千円 解体工事請負費@28,675千円 外構整備工事請負費@31,758千円 業務委託(工事監理、測量)@6,930千円 備品購入費@1,471千円 (地方債:過疎債)	財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計	千円 千円 千円 千円 千円 千円			96,151	
				8,700	125,100	
				936	828	
			0	9,636	222,079	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	施設改修が完了した。
② 事業実施するうえでの課題	交流センター内にある「はたマーケット」機能等は地域住民(特に高齢者)の生活に欠かせないものとなっているため、休業期間をできるだけ短期にするよう配慮が必要。 改修の効果が十分に発揮されるよう交流センターを活用したソフト事業の取り組みを進めていく必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	地域活動への支障が最小限になるよう、地元や関係機関と調整を取りながら事業実施した。